

# 療養費支給申請書（海外で診療を受けた場合）記入例

健康保険 被保険者 家族 療養費 支給申請書		立替払・治療用装具
① 被保険者 ② 申請者	記号 0000 番号 654321	②生年月日 昭平令 ××年×月×日
	③氏名(申請者) <b>産業 太郎</b>	(フリガナ) サンギョウ タロウ
④住所(申請者)	〒 105 - 0014 東京 都 県 港区△△〇-〇-〇	⑤電話番号 (固中の連絡先) 090 (xxxx) xxxx
	△△△マンション〇〇号室	
⑥事業所名称	㈱ 口口口口	
⑦療養費の決定をするにあたり、当健康保険組合が関係機関等へ照会すること、また関係機関等が回答することに対して同意します。なお、本書の写しも有効であることを認めます。		
【ご注意ください】家族(被扶養者)の方の療養費であっても、被保険者情報の欄には、被保険者の氏名、生年月日、住所などをご記入ください。		
⑧受診者(どちらかに✔)	□ 被保険者 <input checked="" type="checkbox"/> 家族(被扶養者) <input type="checkbox"/>	⑨発病又は負傷年月日 昭平令 31 年 4 月 1 日
⑩家族の場合はその方の	氏名 産業 花子 生年月日 昭平令 ××年×月×日 続柄(妻)	
⑪傷病名	捻挫	
⑫発病又は負傷の原因(詳しい)	業務外・業務上・通勤途上 (何をしていて) ※業務上・通勤途上に被扶養者の場合はパート・アルバイトを含む場合は、労働基準監督署にて相談ください。 <b>段差につまずいた</b>	
⑬傷病の原因に相手がいるか(交通事故やけが等)	はい <input checked="" type="checkbox"/> 「はい」の場合は、「第三者行為による傷病届」の提出が必要となります。(過失割合に応じて組合から相手に請求されます。加害者から組合負担分の治療費を受け取っている場合は、療養費の請求はできません。)	
⑭診療を受けた病院等	名称 ○○○○○	⑮診療した医師の氏名 ○○ ○○
⑯診療期間(支給期間)	平令 31 年 4 月 5 日から 平令 31 年 4 月 5 日まで (日数 2 日)	
⑰上記期間に入院していた場合はその期間	平令 年 月 日から 平令 年 月 日まで (日数 日)	
⑲療養に要した費用	×, ××××USドル = = = <b>検査を受け、湿布を処方された。</b>	
⑳	□ マイナ保険証、資格確認書等を持っていなかったため(理由 ) □ 以前加入していた保険者(国民健康保険等)の資格で医療機関を受診してしまったため □ 医師の指示により治療用装具を作成したため □ 医師の同意を得て鍼灸マッサージ施術をしたため ✓ 海外の医療機関で受診したため(理由 海外旅行中 ) □ その他 (理由 )	
※ 傷病の原因が第三者の行為による場合は、「第三者行為による傷病届」の提出が必要です。		
㉑ 委任状	㉒ 被保険者(申請者) 在籍の方は委任状が必要です。	本申請の提出を事業主へ依頼し、給付金の受領は受任者に委託します。 令和 元 年 5 月 10 日 <b>産業 太郎</b> 氏名
㉓ 受任者(事業所)	㉔ 受任者(事業所) 氏名 代表取締役 △△ △△	受任者氏名は当健康保険組合に提出している給付金振込依頼書と同一にしてください。 受付印
㉕ 備考		
㉖ 社会保険労務士の提出代行者名記載欄		

訂正する場合は、訂正箇所に二重線で抹消し、正しい内容と証明者の氏名(サイン)をご記入ください。

- 記号・番号は、マイナポータル、資格情報のお知らせ、資格確認書のいずれかでご確認ください。
- 被保険者が亡くなられて、法定相続人の方が申請される場合は、申請される方の氏名をご記入ください。(住所も同様です。)
- ⑬欄で「はい」の場合は「第三者の行為による傷病届」を一緒に提出してください。(第三者の行為による傷病届は当組合のホームページよりダウンロードできます。また当組合から郵送もできますのでご連絡ください。)
- 海外の医療機関で受診した場合は⑯欄に、実際に支払った通貨の金額と通貨の単位をお書きください。
- ⑯欄は、「エ.海外の医療機関で受診したため」に○を付け、理由に「海外赴任」、「海外旅行」などの理由をお書きください。下記の〈添付書類〉を参考に書類を添付してください。
- 在籍中の方は全て事業所への委任払いになるため、委任状の⑩欄には被保険者の署名または記名をし、⑯欄は事業所が署名または記名をしてください。受任者氏名は当健康保険組合に提出している給付金振込依頼書と同一にしてください。また、事業所を辞められた後の申請の場合は事業所への委任払いのほか、個人口座へお支払いも可能です。申請書の余白部分に、被保険者(申請者)名義の口座で金融機関名・支店名・種別(普通・当座)・口座番号・口座名義(フリガナ)をお書きください。(個人口座へお支払いを希望される場合は委任状は不要です。)
- 被保険者等の記号番号に代えて個人番号(マイナンバー)により申請する場合は、備考欄に記載してください。(個人番号を記載した場合は、個人番号確認、本人確認をするための添付書類が必要です。)

## 添付書類

	添付書類1(診療を受けた現地の担当医の証明)	添付書類2(共通)
医 科	<b>様式A「診療内容明細書」の原本</b> <b>様式Aの日本語翻訳</b> (翻訳者の住所・氏名を明記) <b>様式B「領収明細書」の原本</b> <b>様式Bの日本語翻訳</b> (翻訳者の住所・氏名を明記)	<b>領収書の原本</b> ▷ 診療に要した費用の全額を自己負担していることが確認できるもの(領収書・領収明細書等の添付書類が外国語で作成されている場合は、翻訳が必要になります。領収書・領収明細書の写しに翻訳を書き込んでいただいて構いません。) <b>海外に渡航した事実が確認できる書類</b> ▷ パスポート・ビザ・航空チケットなど当該渡航期間がわかる部分の写し等 <b>海外医師に照会するための同意書</b> ▷ 中国語及びベトナム語以外の言語の国は英語の同意書を添付
歯 科	<b>様式C「歯科診療内容明細書」の原本</b> <b>様式Cの日本語翻訳</b> (翻訳者の住所・氏名を明記)	

\* 海外療養費の不正請求防止のため、申請に対する審査を強化しており、調査のためお支払いまでに時間を要する場合がございます。また、不正請求の疑いがある場合は、警察その他関係機関と連携し、厳正な対応を行います。